

今回友人K氏の海外出張（ベトナム）に合わせ、2026年1月12日（月）～1月18日（日）の日程でハノイに行って来ましたので旅行記を掲載させていただきます。

メンバーはタイツアーと同じ友人のK氏と福岡県在住の西岡氏に加え日本ファブテックの押山氏が参加して戴く事になりました。

（押山氏は2024年9月10日～16日のタイツアーにも参加）

【1】1月12日（月）日本からベトナム ハノイへ

箱崎の東京エアーステイターミナル発11:20のリムジンバスに乗車、12:30に成田空港第一ターミナル到着しました。

その後、事前に予約していたレンタルWi-Fiを受け取り、集合場所に向かいました。

ここでトラブルが発生。私のスーツケースのキャスターが壊れてしまい、急遽テレビで紹介されていた修理店に直行。キャスター4個を交換して貰いました。金額は10,000円でした。

今回はANAダイヤモンドクラスメンバーである友人K氏のご厚意でK氏を除く3名共、ANA国際線Zカウンターからのチェックイン及び最高級のスイートルounge（SUITE LOUNGE）を経験させて戴ける事になっており、ツアーメンバーは13:30時に成田国際空港第1ターミナル南ウイング4階のZカウンター（ANA国際線ファーストクラス利用者やダイヤモンドサービスメンバーが利用できる最高ランクのチェックインカウンター）前に集合しました。

このZカウンターは一部では別名Z屋敷と呼ばれています。



Z屋敷の内部は受付カウンターが12ヶ所、その他ソファー席までありました。

ここで嬉しいハプニングがありました。

横のカウンターで俳優の風間俊介さんがチェックインされていました。

飛行機搭乗の修行を行って、ダイヤモンドクラスのステータスを手に入れた様です。（テレビで見ました）

Zカウンターでチェックイン後、専用通路から保安検査場へ進み、その後出国審査を受けてからANA SUITE LOUNGEに入りました。



ビールで乾杯した後、サントリー響を飲みながら食事を楽しみました。

サラダやチーズ等、お酒のつまみになる様な品はセルフサービスで取る事が出来ますが、食事系の品は携帯でアプリを読み込みそこからの注文でした。



ムール貝のワイン蒸

飛行機の中でも機内食が出るのでラウンジでの食事はこれくらいで。

成田国際空港 57A 搭乗口で搭乗待ち。

座席はエコノミークラスですが、同行のK氏のお陰でダイヤモンドクラスのメンバーと同じ順番で一緒に優先搭乗出来ました。

NH897 便 (18:20 発) にてベトナム ハノイへ向けて出発しました。

出発して1時間位で食事の時間になり、私はビールと天井セットを食べました。



握り寿司5巻セット



日本とベトナムの間は2時間の時差があり、順調に6時間強飛行してベトナム時間の22:50 (予定は23:05) (日本時間00:50) にノイバイ国際空港に到着。イミグレーション (入国審査) を通り、預けた荷物を受け取った後、税関を抜けて一般ロビーに出ました。

その後予約した車と合流し、ハノイ市内のホテルへ向かい午前0時 (日本時間午前2時) にチェックインし就寝。



【2】1月13日（火）ハノイ市内



今日はホテルでの朝食後、ホテルの目の前に在る池の周りを散歩しました。

背景がもやっているのは排気ガスのせいだそうです。

散歩の後ベトナム通貨（ドン）に両替しに行きました。今回は日本円 60,000 円をドンに両替、9,900,000VND になりました。（1VND ≒ 0.0061 円）

その後、『STAR KITCHEN』と言うベトナムで人気の土産物店にて買い物。私は 3,850,000VND（2

3,500 円位）も買ってしまいました。

余りにも荷物になるので、Kさん・押山さん・西岡さんの購入分も一緒にホテルに配送して貰う事がOKになり助かりました。

次は昼食です。ハノイ旧市街に在るベトナム名物のバインミー専門店『BANH MI 25』に行きました。バインミーとはフランスパンにレバーパテ・ハム・野菜の甘酢漬け（なます）・パクチーなどの具材を挟んだベトナム風サンドイッチ。パンは外はカリッと香ばしく、中はふんわり・もちもちとした軽やかなフランスパンが使われています。



『BANH MI 25』は人気店の為、とても混んでいました。



ハノイビールを飲みながらのバインミーは最高でした。

その後、ホアンキエム湖近くを散策したり、フットマッサージを受けたりしました。
この日の夕食ベトナム料理『Highway 4 Kim Ma』です。



生春巻き



揚げ春巻き



チキンの香草焼き



バナナの皮のサラダ

どの料理も大変美味しかったです。
この後、すぐそばのR Jと言うお店で二次会。
アルコールを飲みながらカラオケで盛り上がり
ました。
これで二日目が終了です。



【3】1月14日(水) 古都ホアルーとチャンアン観光

今日は現地ツアー会社 (KKday) で申込んだ『古都ホアルー & チャンアン』の英語ツアーに参加。
参加者18名の内15名が欧米人で、日本人は我々3名だけでしたが我々は専属の日本語ガイドを
付けました。

途中ベトナムの法律上ツアーバスのドライバーが3時間近く運転した場合は30分の休憩を取ら

なくてはならないとの事でSAで休憩した後、最初の目的地チャンアンへ。

まずはムア洞窟。『陸のハロン湾』とも呼ばれ、約500段の階段を登ると『ベトナムの万里の頂上』からニンビンの田園風景・石灰岩の奇岩群・曲がりくねったコムテック川が広がる絶景が一望出来ます。私は100段でリタイアしましたが、押山さんと西岡さんは400段登った所に在る展望台まで行きました。

頂上までの100段はかなり急な階段で諦めたそうです。



頂上までの様子



400段登った所の展望台にて
(押山さん・西岡さん)



洞窟内に祭られた白いライオンの神様。

次は絶景スポットでの約30分のサイクリングです。
何十年振りに自転車（ママチャリ）に乗りました。
凸凹道を転ばない様に注意しながらのサイクリングでした。



サイクリングの後はレストランにてバイキング形式のランチ。



ランチの後は『チャンアン景観複合体』の一部としてユネスコ世界遺産に登録されたチャンアンクルーズです。船頭さんが操る手漕ぎボートで、静かで穏やかな水面を進み洞窟の中を通り抜けた約2時間のクルーズでした。





洞窟の中を進みます。

最後の見学地は『古都ホアルー』です。ホアルーも『チャンアンの景観複合体』の一部として世界複合遺産に登録されています。

ホアルーはベトナム最初の独立王朝の都として栄えた歴史的が非常に高い場所です。



これで見学ツアーは終了し、ハノイへ向かいます。

この日は私の70回目の誕生日で、ツアー終了後Kさん・押山さん・西岡さんからハノイ市内の有名なPIZZAレストランで誕生日のお祝いをして戴きました。



PIZZAはとても美味しかったです。



お店から戴いたバースデープレート

店員さん数名がハッピーバースデーの歌を歌ってくれました。



Kさん・押山さん・西岡さんから戴いたバースデーケーキ

この日も二次会のお店R Jへ行ったところ、ここでもバースデーケーキを戴きました。思い出に残る誕生日でした。



【4】1月15日（木）ハノイ市内一日観光

今日は現地ツアー会社（ベルトラ）で申込んだ日本語ガイド付き

『ハノイ市内1日観光ツアー主要スポット+水上人形劇鑑賞（ベトナムグルメ・フットマッサージ付き』です。

まずは建国の父ホー・チミンの遺体が安置されている『ホー・チミン廟』見学。

この霊廟はベトナム国民から深く敬愛されており、衛兵交代式も人気ですが、霊廟内部はノース

リーブ・ハーフパンツ禁止、撮影・私語・立ち止まり厳禁など厳しいマナーと服装規定があり、軍人による厳しい監視のもと、列に従って進む必要があります。

ホー・チミンの遺体は特別な処置が施され、ガラスケースに納められ24時間4名の衛兵に守られていました。



次は李王朝時代に建てられた一本柱で支えられ、池に浮かぶ蓮の花の様な建築と形容される一柱寺（延祐寺）を見学。



次はタンロン遺跡の見学。

11世紀から約800年に渡りベトナム王朝の都、タンロン遺跡は2010年に世界文化遺産に登録されています。

タンロン（昇龍）はハノイの旧称。



次は孔子を祀る廟（孔子廟）であり、ベトナム最古の大学『国子監』が併設された学問の神様として親しまれる歴史的建造物。（文廟）

1070年に創建され、敷地内には科挙合格者の名前が刻まれた石碑が並ぶ。



この文廟を見学中にまた嬉しいハプニングがありました。

何と日本政府総務大臣の林芳正氏が来られていました。

その後、林大臣と会話する機会もあり、名刺をもらい握手までして戴きました。

林大臣はデジタルに関する会議に出席する為にベトナムに来られたとの事。

一旦別れた後に、出口でまた一緒になり写真を撮って戴きました。



次はハノイ大教会を見学。

ハノイ大教会（聖ヨセフ教会）は歴史的なネオゴシック様式のカトリック教会で、パリのノートルダム大聖堂を模して19世紀に建てられたそうです。



次は昼食です。ベトナムグルメの一つ、フォーです。

ハノイ旧市街で人気の『Pho 10』、行列に並び店内へ。



次はフットマッサージを70分受けました。

午前中、歩き廻っていましたが、楽になりました。

次は約20分間シクロに乗り、旧市街地を巡りました。

シクロの横をバイクや自動車が大きなクラクションを鳴らしながら多数行きかい、怖かったのが感想です。



シクロの後は、スイーツのベトナム風ぜんざいを食べました。
甘さは控えめで美味しかったです。



次は『玉山祀』。ホアンキエム湖に浮かぶ玉山島に建つ歴史的な寺院（祀）。
英雄や聖人を祀り、巨大亀伝説と結び付くパワースポット。



次の見学はタン・ロン水上人形劇鑑賞。

千年の歴史を持つベトナムの伝統芸能、水上人形劇。

もともとは農民たちが豊作を祈って行っていた地方の大衆娯楽。



ツアーの最後はベトナム料理のブンチャー。

ハノイ発祥の麺料理で、細い米麺（ブン）と炭火で焼いた豚肉（つくねやバラ肉）を、甘酸っぱいヌクナムベースのつけ汁に浸して食べる、ベトナムの代表的なつけ麺。

これで一日のツアーが終了し、ホテルへ向かいました。



【5】1月16日（金）ハロン湾観光

今回のツアー参加者は全員日本人で、08:50にハノイ市内出発、11:30ハロン湾到着。

ハロン湾はベトナム北部にある世界自然遺産で、エメラルドグリーンの海に数千もの石灰岩の奇岩がそびえ立つ幻想的な景勝地です。

龍が降りて宝石を吐き出したという伝説に由来し、『海の桂林』とも呼ばれています。



ツアーに使用されたラグジュアリーバス

まずはクルーズ船 (FUJI CRUISE) に乗船後、すぐに昼食タイム。



ビールの後はベトナム産白ワイン。







昼食の次は手漕ぎ船による遊覧。



次はヌンソット鍾乳洞見学。

ハロン湾にある最大級の鍾乳洞で、『驚きの洞窟』という意味を持つ。



一旦クルーズ船に戻りビールで休憩。
次はティートップ島上陸。
約400段の階段を上るとハロン湾の壮大なカルスト地形を一望できます。





展望台で写真を撮った後、また階段約400段を下りて、クルーズ船に戻りました。





ハロン湾での6時間コースも終了し、16:50ハノイに向け出発。
ハノイ市内に20:15に到着しツアーも終了しました。

【6】1月17日(土) ハノイから日本へ

朝目覚めると、雨が降っていました。

今日は11:00にホテルをチェックアウトしなければならないので、朝食後荷物のパッキングを行いました。お土産を買い過ぎたのでスーツケースに入りきらず荷物が1つ増えてしまいました。

11:00 にチェックアウトした時には雨も止んでおり、昼食を食べる為に旧市街へ向かいました。昼食はハノイで人気No.1のフォー専門店『PHO THIN』で牛肉のフォーを、ビールを飲みながら食べました。



その後、カフェでコーヒータイム。
アイスコーヒーを注文したら写真のコーヒーがでてきました。

日本に比べたら量が少ないです。

次にホアロー刑務所 歴史博物館を見学しました。

19世紀末、フランス植民地当局はベトナムの抵抗運動を鎮圧するため、1896年にハノイのフーカン村にホアロー刑務所を建設しました。この刑務所は当時フランス領インドシナで最大の刑務所の一つでした。

かつては伝統的な陶器の村だったこの地域は、数千人のベトナム革命家たちの拘留と拷問の場へと変貌しました。

過酷な環境下にもかかわらず、愛国者たちは誠実さと決意を貫き、刑務所を『革命学校』へと変貌させました。

多くの者が脱獄に成功し、民族解放運動への貢献を続けました。

1954年以降、この刑務所はベトナム政府の管理下に入り、一時的に犯罪者の拘留に使用されたが、1964年から1973年にかけて北ベトナム上空への爆撃任務中に捕らえられたアメリカ人パイロットも収容され、彼らはこの場所を『ハノイ・ヒルトン』と呼んでいました。





施設内の説明は専用のレシーバーを有料で借りれば、日本語での説明が聞けました。



処刑に使用されたギロチン



ホアロー刑務所 歴史博物館を見学した後は、マッサージへ店で2時間のボディーマッサージを受けました。
その後、ベトナムやタイで有名なステーキハウス『EL GAUCHO』で夕食。

まずは HANOI ビールで乾杯。ウイスキーのソーダ割り。



次はウイスキーのソーダ割り。
何故か紙のストロー付きでした。





大変美味しい夕食になりました。
料金は一人当たり 10,000 円弱でした。

一旦ホテルに戻り預けていた荷物を受け取り、21:00 に予約していた車でノイバイ国際空港 ターミナル2に向かい、ANA のダイヤモンドクラス受付カウンターでチェックイン。

この時にまた嬉しいハプニングがあり、スーパーライヤーズメンバーの私と西岡さんの2名が、エコノミークラスからプレミアムエコノミークラスに無料でグレードアップして戴きました。

搭乗手続き後出国審査を受けた後、保安検査優先レーンが利用出来ました。

飛行機の出発時間まで、『ACV』ラウンジにてゆっくり過ごしました。



ACV受付カウンター。

十数社の航空会社のビジネスクラス以上の資格を有するメンバーが利用出来ます。



最後にまたフォーを食べてしまいました。



21番搭乗口にて搭乗待ち。(搭乗開始時間が表示されています)

ハノイ発 00:25 NH898 便で成田国際空港へ向かう。

成田国際空港には 07:00 到着予定でしたが、強烈な追い風で 06:23 に到着しました。

入国審査・税関検査を終えた所で、メンバーが解散しそれぞれ帰宅の途に。

私は予約していたリムジンバスより1本早い便に乗車変更が出来、箱崎に向かいました。そこからタクシーに乗車し 09:15 に自宅に着きました。

今回の旅行は内容の濃い旅で思い出に残る物となりました。

了